

一人ひとりが福田小のほこり

めざす子ども像

- ねばり強くとりくむ子
- 自己肯定感のある子
- 自分で考え決める子
- 仲間と支えあえる子
- よき聞き手・話し手となる子

学校目標

一心 ちゃんと勉強しよう
自分のために
～一人ひとりが福田小のほこり～

めざす教師像

- 授業力のある教師
子どもが「わかった」を実感する授業づくり
- 情熱をもって行動できる教師
- 子どもを褒めて見守ることができる教師

最大の教育環境は教師自身

学校経営理念

学校は、「人間関係をつくりながら互いの力を発揮し合って目標を達成する力をつける」ことを学ぶところである。
支援教育を土台として、「みんなが助け合って、みんなができるようになる。」ことをめざしたい。主体的に学ぶ児童が育つ学校をめざしたい。

生きる力

<p>確かな学び</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の定着 ○学習支援体制の推進 ○学校図書館教育の充実 	<p>豊かな心</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育の充実 ○道徳教育の充実 ○体験学習の充実 	<p>健やかな体</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本的生活習慣の推進 ○安全教育の充実 ○体力向上の推進
---	---	---

今年度の重点

<p>学力向上</p> <p>「学ぶこと」が楽しいと思える</p> <p>【具体的な手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の定着 ・自学学習の推奨 ・考え表現する授業づくり ・学校図書館教育の充実 ・個による学習支援の充実 ・ICT機器の活用 	<p>自尊感情の育成</p> <p>「自分は必要とされている」と思える</p> <p>【具体的な手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験学習の充実 ・学習過程を大切にした学校行事の充実 ・異学年交流の充実 ・クラブ委員会の充実 ・人間関係づくりの充実 	<p>居場所のある学校・学級</p> <p>・「学校は楽しい」と思える</p> <p>【具体的な手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣の確立 ・安心な学年・学級経営 ・支援教育の充実 ・学習ボランティアの充実 ・サポート体制の確立 (STEP ルーム)
--	--	---

校内研究

【R8研究テーマ】
子どもが「わかった」「できた」を実感する授業づくり
～自分の考えを表現できる児童をめざして～

【研究の概要】
「児童が自分の考えをもつ場面と、それを伝え合い対話する場面を意図的に設定し、考えを比較・検討する学習活動を充実させれば、子どもが自分の考えを表現する力をつけるだろう」の仮説のもと、昨年度の研究をふまえ、授業づくりについて研究を進めていく。
低・中・高の各ブロックで段階的な実践を積み重ね、1、2学期の成果と課題を研究協議で分析することで、仮説の検証を行なっていく。

学校評価の活用

- 評価目標の設定
- 自己評価の充実
- 評価時期の改善
- PDCAを生かした組織・運営の改善・充実

信頼と参画の組織

- 人材育成を機能させる職員集団の創造
- 支援教育推進体制の確立
- いじめ・不登校児童への支援体制の確立

現職教育OJTの充実

- 学習指導
- 指導力向上・児童理解力 (人間関係づくり)
- 学校運営 (キャリアアップ)
- 支援教育

関係機関との連携

- 教育委員会
- 寺子屋・ひろば
- 児童相談所
- 家庭子ども相談所
- 国際化協会

開かれた学校

- 保護者・地域との連携
- 地域ボランティアとの連携
- 地域の応援を生かす
- 民生児童委員との連携